

第六十九回帝國議會
衆議院

重要肥料業統制法案委員會會議錄(速記)第五回

付託議案

重要肥料業統制法案(政府提出)

會議

昭和十一年五月十八日(月曜日)午前九時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村丹治郎君

理事矢野庄太郎君 理事松田喜三郎君

理事河野 一郎君

土屋 寛君 日比野民平君

中野 邦一君 岡本實太郎君

寺田 市正君 助川啓四郎君

岩瀬 亮君 服部 岩吉君

鶴 惣市君 加藤 賢司君

平野 力三君 守屋 榮夫君

三宅 正一君 野中 徹也君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 小川郷太郎君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 田邊 七六君

農林省農務局長 戸田 保忠君

商工省工務局長 岸 信介君

商工書記官 小金 義照君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

重要肥料業統制法案(政府提出)

○西村委員長 ソレデハ會議ヲ開キマス——野中君

○野中委員 今日商工大臣ガ此席ニ御出デ

ニナラナイコトハ洵ニ遺憾デハアリマスル

ガ、併シ私ガ當局ニ御質問申上ゲルコトヲ

商工大臣ニ御通達ヲ願ヒマシテ、大臣ノ御

意見ヲ根本的ニ於テ一ツ取調ベテ戴キタイ

ト思ヒマス、併シ今言ッタ都合デスカラ、私

ハ質問ヲ續行致シマス、先ヅ價格ノ問題デ

アリマス、價格ノ問題デアリマスルガ、本法

ガ施行セラレマスレバ、政府ハドウ云フ程

度ニ於テ價格ヲ決メル積リデアリマスカ、

詰リ最高生産費デ決メル積リデアリマス

カ、投資々本ノ全額ニソレヲ對照シテ決メ

ル積リデアリマスカ、今迄ノ商工大臣ノ説

明ヲ聽キマス、先ヅ從來アル會社ヲ考慮

ニ容レルト言フカラ、最高生産費デ以テ決

メラレルヤウニ想像セラレルノデアリマス

ガ、ドウ云フヤウナ積リデ決メルノデスカ、

之ヲ先ヅ御伺致シタイト思ヒマス、勿論是

ハ今迄閣僚諸君カラ可ナリ質問ガアリマシ

タ、ソレデ私ハ其實問ニ對スル當局ノ御返

事カラ見マス、ドウモ最高生産費ニ於テ

決メラレルノデハナカラウカト想像致シマ
スガ、駄目ヲ押シテモウ一遍御聞キ致シマ
ス

○岸政府委員 硫安價格ノ決定ノ問題ニ付

キマシテハ、屢々御論議ガアッタヤウデアリ

マス、大臣カラモ其都度御答辯ガアリマシ

テ、大體御諒承願ッテ居ルコトダト考ヘテ居

リマスルガ、大臣モ屢々申上ゲテ居リマス通

リ、生産費ダケデ硫安ノ價格ヲ決定スルト

云フコトハ適當デナイ、勿論生産費モ重要

ナル一ツノ重大ナ參考要素トシテ考ヘナケ

レバナラナイ、併シ其外ニ一般經濟界ノ事

情、需要者ノ方面ノ狀況ト云フ風ナモノヲ見

テ決メル譯デアリマシテ、生産費ダケデ決

メル譯デハナイノデアリマス、而シテ御承

知ノヤウニ、生産費モ會社々々ニ依リマシ

テ區々ニナッテ居リマスノデ、今御質問ニナ

リマシタヤウナ、最モ條件ノ惡イモノヲ標

準ニスルノデハナイカト云フ御疑問モ出テ

來ルノデアラウト思ヒマスルガ、今申シマシ

タヤウニ、生産費ダケデ決メルモノデモア

リマセヌシ、又生産費ヲ重要ナ參考資料ト

致シマスニ付キマシテモ、非常ナル最惡ナ

「コンデション」ノモノヲ標準トスルコトノ
出來ナイト云フコトハ、言フヲ俟タナイコ
トダト考ヘテ居リマス

○野中委員 サウスルト、最惡ナモノハ考

ヘナイト云フコトナラバ、現在ノ生産會社

ニ於テ最惡ダト豫想サレルモノガアリマス

ガ、是等ハ此統制法ト云フ法律ガ通過シマ

スルト、結局不利益ヲ受ケルト云フ風ナコ

トニナル可能性ガ多い、勿論他ノ肥料業、

例ヘバ配合肥料ト云フ風ニ轉向スルコトガ

出來マスカラ、ソレニ依ッテ利益ヲ擧ゲ得ラ

レルカラ差支ハアリマセヌガ、少クトモ原

料デアアル硫酸「アムモニヤ」ナラ硫酸「アム

モニヤ」、サウ云フ物ノ生産會社トシテハ、

モウ存在價值ガナクナル、斯ウ云フ風ナ工

合ニナリマスガ、之ニ對シテ當局ハドウ云

フ風ナ工合ニ御考ニナッテ居リマスカ、此會

社ヲ生カシテ行クカ、或ハ此會社ヲ潰シテ

シマフカ、或ハ此會社ハ他ニ轉向サセルカ、

其三ツノ中ヨリ外ニハ方法ハナイト思ヒマ

スガ、ドウ云フ風ナ御考ヲ持ッテ居リマスカ

○岸政府委員 此法律ハ申上ゲルマデモナ

ク、出來ルダケ安イ肥料ヲ豊富ニ農民ニ供

給スルコトヲ重要ナル目標ト致シテ居ルモノデアリマスルカラシテ、サウ云フ生産ノ條件ノ惡イト云フ風ナモノハ、成ベク之ヲ他ノ事業等ニ變更セシメマシテ、能率ノ良イ「コスト」ノ安イ工場ヲ増産セシメ、之ヲドン／＼擴張セシメルト云フ風ニ政府トシテハ指導シテ行ク必要ガアルト斯ウ考ヘマス

○野中委員 サウシテ呉レナケレバイケナイ、併シ是ハマア失禮ナ申分デスケレドモ、事務當局ガ果シテ爲シ得ルヤ否ヤト云フコトハ疑問デアリマスガ、併シ其意見デドウカ安イ肥料ヲ農民ニ使ハセルト云フ方針ヲ以テ、今ノ發表セラレマシタ御意見ヲ忠實ニヤルヤウニ、是ハ大臣カラ本當ハ言質ヲ取ル方ガ間違ヒナイト思ヒマスガ、併シ事務ノ御方カラモ、サウ云フハッキリシタ御答辯ガ得ラレマシタノデ、非常ニ満足デスガ、ドウカ商工省ハ其通り進ンデヤッテ貰ヒタイト思ヒマス、ソレカラ又價格ノ決定ニ付キマシテ、此價格ハ一本値ニ決メルノデアリマセウカ、幾ラカ幅差ヲ持タセルノデアリマセウカ、或ハ現在ノ販賣組合ノヤウナ工合ニ、モトノ方デハ幾ラ／＼ト賣ル値段ヲ決メルカ、結局茲ニハ販賣組合ト云フモノガ出來ルノデヤナイカト思フノデアリマ

スガ、果シテ其販賣組合ヲ認メルカドウカ、是ガ先ヅ第一ノ質問デス、若シ認メルトスルナラバ、今日ノヤウナ工合ニ、供給スル方ニ於テハ價格ガ決定サレテモ、先ノ方へ行ケバ非常ニ値幅ガ開ク、斯ウ云フ結果ニナッテ、現在ト殆ド變ラナイ肥料ノ相場ト云フモノガ出來上ルト思ヒマスガ、此點ニ付キマシテ商工省ハドウ云フ風ナ氣持ヲ持ッテ居リマスカ、御伺シタイト思ヒマス

○岸政府委員 肥料製造業組合ノ販賣價格ノ決定ノ方法デアリマスガ、是ハ此法律ノ條項ニモアリマス通り、大體肥料製造業組合ニ於キマシテ自治的ニ之ヲ一應決メテ、之ヲ政府ニ豫メ届出テ、政府ノ承認ヲ得ルヤウニナッテ居ルノデアリマス、隨ッテ今日ドウ云フ風ニ決メサスト云フコチラデハッキリシタ動キノ取レナイモノハ考ヘテ居リマセヌ、併シ恐ラクハ此立法ノ趣旨カラ申シマシテモ、最高ノ値段ト云フモノハ抑ヘテ行カナケレバナラナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、其他一定ノ幅ヲ以テ決メルカドウカト云フコトハ商賣上適當ナ方法ヲ肥料製造業組合ニ一應自治的ニ決メサセテ、之ヲ監督上ノ見地カラ承認ヲ與ヘテ行ク、斯ウ云フ風ニシタイト思ッテ居リマス、ソレカラ販賣組合、販賣會社等ノ問題デア

リマスガ、是ハ此肥料製造業組合ハ許可ヲ受ケナケレバ他ノモノトノ間ニ統制協定等ヲ爲スコトガ出來ナイト云フ規定ガアリマシテ、總テ生産ナリ販賣ニ關スル事柄ハ肥料製造業組合ノ決定ニ依ッテヤリ、其以外ノ事柄ハ特ニ許可ヲ受ケナケレバ色々仕組ガ出來ナイ、斯ウ云フ建前ニナッテ居ルノデ、適當ニ監督シテ行ク考デアリマス

ナコトハ、モウ少シ最高ノ政府ノ意思ヲ聽イテ置カナイト、實際上私共ハ是ガ實施サレル場合ニ於テ困ルト思フ、ダカラ今言フ通り許可シナイ方針デ進ンデ参リマシテモ、中々サウ行カナイ、例ヘバ今ノ配給組合デモ第八條ノ規定ニ依リマシテ、中々ソレガ其通りニ出來ナイ、是ハ實際運用トナルト、力ノ問題デアリマス、デスカラ此問題ハ一ツ大臣ノ御出席ノ時マデ留保シタイト思ヒマス、是ハ本當ノ事柄デス、本當ニ是ガ運用サレルカドウカト云フコトハ、結局事務ノ人達デハ十分デナイ、事務ノ方デハシナイ積リダ、シナイ積リデアリマセウ、法案ノ趣旨カラ見ルナラバサウデナケレバナラヌト思フ、併シ實際ニナルト分ラス、デスカラ大臣ノ責任アル答辯ヲ求メタイト思ヒマスカラ、此點ニ付テハ一ツ質問ヲ留保シタイト思フノデアリマスガ、委員長ノ御考ハドウデアリマセウカ

○野中委員 許可シナイ方針グラウガ、是ハ所謂實際ニ於ケル勢力ノ問題デアルト私ハ考ヘル、デアリマスカラ商工當局ガ許可シナイ方針デアリマシテモ、或ハ許可スル方針ニ變ルカモ知レマセヌ、デアリマスカラ斯ウ云フ事柄ハ本來ハ大臣ノ最高ノ決定ヲ聽キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、事務當局トシテハ實際上ソレ位ノ答辯シカ出來ナイト思ッテ居ル、デスカラ本當ノ斯ウ云フ風

○西村委員長 宜シウゴザイマス、後程見エマスカラ……

○戸田政府委員 一言補足致シテ置キマスガ、今御尋ノヤウナ點ハヤハリ兩省デ協議ノ上デ許可スルトカ不許可ニスルトカ決定スルモノデアリ、且ツ本案ニ關スル最モ重要ナ事項デアリマスカラ、委員會ニ掛ケル

要ナ事項デアリマスカラ、委員會ニ掛ケル

コトニナルト思ヒマス

○野中委員 ソレニ關シテ伺ヒタイコトモアリマスケレドモ、是ハ留保シマシタカラ質問シマセヌ

ソレカラ價格決定ノ點デスガ、價格決定ノ時期ハ何時オヤリニナル積リデアリマスカ、今ノ配給組合ガ價格ヲ決定シテ居ルヤウナ工合ニ、一年ニ何回モヤル積リデアリマスカ、ソレトモ一定ノ決ツタ時ニ一年間ニ一回決メルト云フヤウナコトデスカ、決定ノ時期、回数ヲ一ツ承リタイト思ヒマス

○岸政府委員 別段法律デハ何回ト云フ事柄ヲ決メテ居リマセヌ、唯實際ノ問題ト致シマシテハ、例ヘバ硫安等ニ付キマシテモ、非常ニ需要ガ多イ時トサウデナイ時期トガアリマシテ、大體二回位ノ時期ニ決定サレルヤウナコトニナリハシナイカ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○野中委員 恐ラク數回ヤルグラウト思フ、サウデナケレバ實際ニ合ヒマセヌ、サウシテ例ヘバ硫安ノコトヲ例ニ取リマシレバ、是ハ現在ニ於テハ不足デスカラ外國カラ入ッテ來ル、ソレデ爲替關係等ノ都合ニ依リマシテ、安イ硫安ガ時ニ入ッテ來ルト云フコトモアル、サウ云フ時ニハソレニ合セルヤウナ工合ニシナケレバ、農民大衆ノ利益

ト云フモノハ考慮サレナイ、ソレデスカラ其價格ト云フモノガ、國內生産品ダケデヤルナラバ、二回カ三回デ濟ムデセウケレドモ、國外ノ輸入品、是ガ價格決定ノ中ニ考慮サレナケレバナリマセヌカラ、其價格決定ハ幾回モ恐ラクアルノガ實際ノ狀態ニ合フノダラウト考ヘテ居リマス、デスカラ餘計ニ價格決定ノ回数ト云フモノハヤラナケレバ、實情ニ合ハナイノデアリマスカラ、今ノ二三回ト云フヤウナ成タケ少イヤウニ限定スルヤウナ御氣持ノヤウデスカ、是ハ時機ニ適應シテ成ベク多ク決メルト云フヤウニ一ツ御考慮キヲ願ヒタイト思ヒマス、是ハ如何デアリマスカ、此二三回ト云フコトハ、限定スル意味合ノ二三回ノヤウデアリマスカラ、ドウカ是ハ實情ニ合フヤウニ此回数ハ別ニ決メナイト云フ風ニシテ貰ヒタイト思ヒマス

○岸政府委員 私ノ言葉ガ不完全デアリマシタ爲ニ、何カ二三回ニ限定スルト云フヤウニ御諒解ガアツタヤウデアリマスカ、吾々ハサウ云フ趣旨デハナイノデアリマス、御話ノ通り實際ニ應ジテ適當ニ決メテ行カレルモノデアラウト思ヒマス、唯少クトモ二回位ハ決メナケレバナルマイ、斯ウ云フヤウナ氣持デ申上ゲタノデアリマス

○野中委員 ソレデ結構デス、サウデナケレバナラヌト思ヒマス、ソレカラ更ニ御伺シマスカ、現在全購聯ナリ商人ニ對シテ販賣價格ノ割戻ノ制度ガ出來テ居リマス、之ヲ認メル積リデゴザイマスカ、或ハ認メナイ積リデアリマスカ、之ヲ御伺シタイト思ヒマス

○岸政府委員 法律ノ六條一項デ「販賣價格ノ決定、其ノ他肥料ノ生産又ハ販賣ニ關スル決定」、斯ウナツテ居リマシテ、今ノ割戻等ノ事柄ハヤハリ販賣ニ關スル決定ノ一ツデアラウト思フノデアリマス、サウ云フモノハヤハリ豫メ届出デ、其内容ガ適當デアレバ政府トシテ承認ヲ與ヘマシ、ソレガ公益上ヨリ考ヘテ不適當ト云フコトデアレバ、變更若クハ廢止シナケレバナラス、斯ウ云フ手段ヲ執ル積リデアリマス

○野中委員 ソレダカラ質問スルノデスガ、成程此法律上ノ規定ニ於キマシテ製造業組合ニ於テサウ云フモノヲ決メテ政府ニ出シマスカ、適當デアルト思ヘバ之ヲ許可スル、不適當ナラ許可シナイト云フ御意見デゴザイマス、是モ現實ノ事實カラ見マシナラバ、割戻ノ制度ガアル、恐ラク是モ製造業組合ヲ通ジマシテ商人ナリ或ハ全購聯ナリサウ云フヤウナモノカラ割戻制度ヲ認

メテ呉レト云フヤウナ陳情ガアルト思フ、ソレデスカラ今ノ模様デスト、事務當局ノ御意嚮ハ是モマダ大要決定シテ居ラナイヤウデス、ソレデスカラ此問題ニ關シマシテ、一ツ商工大臣ノ御出席ヲ待チマシテ、明確ニ御答辯ヲ得ナイト、現状ヲ認メルカ認メナイカ、是等モマダ御決定ニナツテ居ラス、是ガ又重大ナ問題ニナリマス、現在ハ例ヘバ全購聯ノ方ノ割戻シハ、先ヅ二分位ノ見當デアリマス、賣ッテ居ル品物ノ價格ヲ私共ガ大體見マシテモ、此會社カラ二分位ノ値引ヲシテ賣ラレテ居ルヤウニ見受ケラレル、ソレデスカラ、斯ウ云フ風ナ割戻シノ制度ヲ若シ認メル積リナラ認メテモ宜カラウト思フガ、認メルナラバ是ハ一定ヲシテ、同ジヤウナ狀態ニ於テ、同ジヤウナ歩合ニ於テ割戻シ制度ヲ認メナケレバナラスデヤナイカト思ヒマス、サモナケレバ斯ウ云フ法定價格ガ決ツタトキニ割戻シ制度ニ於テ偏頗ガアルト、其間ニ不公平ガ生ズル、此制度ヲ認メラレタナラバ、例ヘバサウ云フモノガ澤山アルカラ、割戻サレレバ、其方ヲ買ヘバ農民トシテモ安ク買ヘル、ソレデスカラ此方ガ餘計オ客サマガ付ク、斯ウ云フ具合ニナツテ來ル、ソレデアアルカラ、割戻シヲ認メルナラバ、公平ニヤツテ貰ヒタイト思

フガ、今ノ政府委員ノ御意見ダト云フト、ドウモ認メルケレドモ、劃一的ニ認メルノデアルカ、認メナイノデアルカ、其處ガ決ッテ居ラスヤウデアリマス、更ニ又根本的ニ此制度ヲ認メルカ認メナイカト云フコトモ疑問ニナル、ソレデアリマスカラ是モ商工大臣ノ御意見ヲ伺ッテ見ナイト、本當ノ確ナ所ハ分リマセヌ、デスカラ此點ヲ留保シテ置キタイト思ッテ居リマスガ、是ハ現在ノ販賣上ニ於キマシテ、可ナリムヅカシイ問題デアリマス、同時ニ是カラ先問題ニナルト思ヒマス、デスカラ此點ハ政府委員トシテハ、事務當局トシテハ其位ノ答辯シカ出來ナイノデアラウト思ヒマスカラ、大臣ノ御出席ヲ待ッテ簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、ソレデ此點ハ留保シマスカラ、委員長ニ於テ御諒承願ヒマス

○河野委員 議事進行ニ付テ——本案ニ對スル各委員ノ御意見ガ、大體色々ノ方面デ希望其他アリマスケレドモ、大體ノ所ハ一致シテ居ルト思ヒマスカラ、此際暫ク休憩致シマシテ、其休憩中ニ委員ノ懇談會ヲヤリマシテ、サウシテ案ニ對スル各委員ノ氣持ヲ纏メルコトガ適當ト思ヒマスカラ、暫ク休憩セラレルコトヲ望ミマス、其間ニ委員ノ懇談會ヲ開催シテ戴キタイト思ヒマス、ドウゾ左様御諮リ願ヒタイト思ヒマス

○野中委員 休憩ノ動議ニ對シテ——休憩ニ對スル御意見ハ非常ニ賛成デスケレドモ、ドウカ是ハ大事ナ問題デスカラ、是非大臣ニ聞カナケレバナラヌコトモアリマスノデ、懇談會ノ席上ニ於キマシテ、オ互同志練ルノハ宜イト思ヒマスガ、問題ニ依リマシテハ商工大臣ノ御出席ヲ待ッテ、私ガ質問スルト云フ權利ヲ一ツ保留シテ置キマス

○西村委員長 野中サンニ申上ゲマスガ、懇談ノ時間ガ餘リ永引イテ、アナタノ質問ガ又後ヘズット延ビルト困リマス、ソレハ能ク御承知置キテ願ヒマス

○野中委員 ソレデハ問題ガ問題デスカラ、事務當局ニ聞クダケノコトヲ簡單ニ……

〔大臣ガ來テカラ聞キ給ヘ、同ジ事デヤナイカ〕ト呼フ者アリ

○西村委員長 私語ハイケマセヌ

○野中委員 ソレデハ大臣ニ御伺スルコトヲ保留シテ懇談會ニ賛成致シマス

○三宅委員 大臣ハ何時來マスカ

○西村委員長 大臣ハ斯ウ云フ都合ニナッテ居リマス、製鐵ニ關スル法案ガ出デ居リマスガ、アノ委員會ニ今日マデ一日モ出席シテ居ラスノデアリマスカラ、今日眞ッ先ニ向フニ出デ居リマスガ、今タビ／＼交渉シテ居リマスガモウ十分モウ十分云フコトデ延ビテ居ル、所ガ是ハ私ノ推測デスガ、委員長ガ中々離サスラシイノデス、ソコデ十分ヤ二十分デハ此方ニ出テ來ラレナイガラウト思ヒマス、兎ニ角休憩動議ガ出デ居リマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○西村委員長 ソレデハ暫ク休憩致シマス

午前十時休憩

午前十時二分開議

○西村委員長 休憩前ニ引續キ是ヨリ會議ヲ開キマス、野中君

○野中委員 既ニ事務當局ノ方ニハ伺ッタノデアリマスガ、此法ノ運用ニ關シマシテ中々重大ナ問題デ單ニ事務當局ダケノ御意向デハ返事ガ出來兼ネル、又事務當局ノ今マデノ御答辯ハ當局トシテハ御無理ガナイト思フ、ソレダカラ大臣ガドウ云フ御意向デアルカ、詰リ政府ノ意思ヲ御決定ニナル御答辯デナイト、ドウモハッキリ私共ハ諒承シ兼ネル、ソレデスカラ、留保致シマシタ條項ニ付キマシテ、大臣ノ直接ノ明快ナル御答辯ヲ得タイト考ヘマス、ソレハ價格ノ決

定デゴザイマス、價格ノ決定ニ對シテ價格ヲ一本値デ決メルカ、ソレカラ又其問題ニ對シマシテ、事務當局カラハ、最高値ヲ決メテ若干ノ値幅ヲ出ス、斯ウ云フヤウナ御答辯デゴザイマシタガ、其時ノ最高値ヲ何處デ決メルカ、之ニ付キマシテ大臣ノ御答辯ヲ得タイト考ヘマス

○小川國務大臣 私ノ出席致シマセヌ前ニ、事務當局カラドウ云フ風ニ答ヘテ居リマスガ、ハッキリ承知致シマセヌガ、併シ價格ノ決定ハ此前モ申上ゲテ置キマシタヤウニ、單ニ生産者側ノ方カラノミ見ルノデハナクシテ、生産者側、消費者側兩方面カラ見、色々ノ事情ヲ參酌致シマシテ、價格ガ公正デアルカ否カト云フコトヲ決メルノデアリマス、生産費ト云フコトハ其生産者側カラ見テ考慮セナケレバナラヌ一ツノ因子デアリマススケレドモ、ソレノミニ依ッテヤルト云フコトハナイ筈デス、ソレハ私ハ屢々此處デ申上ゲタ積リデアリマス

○野中委員 大臣ハ私ノ質問ノ意味ヲ少シ御聽達ヘニナッテ居ラレマス、私ハソレヲ聞イタノデアリマセヌ、肥料製造業組合デ以テ値段ヲ決メル、其決メルノニハ今大臣ノ言ッヤウナ御意向デ決メルデセウ、併シソレヲ建値一本デアルノカ、或ハ幅差ヲ以

デヤルノカ、硫安一延三圓五十錢ナラ三圓五十錢トビツチリ決メテアリマス、或ハ三圓五十錢以内ナラ以テ云フコトデ、其間ニ幅差ヲ持タセルノデアリマス、ソレヲ聞イタノデアリマス、ソレデスカラ私ハ別ニ生産費ヲドウ斯ウト云フヤウナコトハ御質問申上ゲテ居リマセ、ソレハ誤解ノナイヤウニ、一本値決メタルノカ、ソレトモ幅差ヲ持タセルノカ、是ダケノコトヲ御質問申上ゲマス

○小川國務大臣 ソレハ此法律ノ立前ハ、此六條ニ肥料製造業組合ガ肥料ノ販賣價格ノ決定ヲスルノデアリマシテ、自治的ニ決定シタモノニ付テ政府ニ届出デ、承認ヲ受ケル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、ダカラ自治的ニ協定スルモノガ幅差ヲ決メタルノカ、或ハ一本デ行クカ、ソレハ同様ニハ行カナイト思フノデアリマス、其自治的協定決ツタモノニ付テ、政府ガソレガ善イカ悪イカ、悪ケレバ之ヲ直サス、斯ウ云フ風ナ立前ニナッテ居ルノデアリマス

○野中委員 ドウモ靴ヲ隔テ痒キヲ搔クヤウナ譯デ、私ノ質問ニビタツト來マセ、是ハ成程製造業組合ト云フモノガ自分決メマセウ、決メテ農林商工當局ニ伺ヒヲ立テ、ソレガ悪い時ニハ之ヲ取消ス、ソコマ

デ出來ル、ソレダカラ此前ニハ大體農林商工兩方ノ當局デ肚ヲ決メテ置カナケレバナルマイト思ッテ居ル、伺ヲ立テラレデカラ急ニ協議ヲシテ決メ、サウ云フコトモアリマセウケレドモ、大體法案ヲ實施スルニ當ッテ斯ウ云フ風ナ氣持デヤルノダト云フヤウナ豫メノ判斷、豫メノ決心ガナケレバナラナイト思フノデ、ソレデスカラ必ズ現在ノヤウナ工合ニ、建値ハ建値トシテ、而モ其建値ハ最高生産費ヲ建値トシテサレルヤウナコトデハ大變困リマスカラ、大臣ノ言ハレタヤウニ色々ナ事情ヲ參酌シテ決メタルデアリマセウ、併シ建値ヲ一本決メタルノカ、或ハ一本デナク幅差ヲ持ッテ決メタルカ、サウ云フヤウナ工合ニドツチカニ製造業組合決メテ來ルダラウト思フ、若シ商工當局ガ一本決メタルノナラバ、組合當局カラ一本値決メテ來ルニ違ヒナイ、例ヘバ硫安デ一延三圓五十錢以内ト云フ工合ニ決マリマシタナラバ、サウ云フヤウナ氣持デ製造業組合ガ決メテ、商工當局ナリニ伺ヲ立テテ來ルニ違ヒナイ、ダカラソレヲ商工當局ハ一本値決メタルノカ、幅差ヲ持タセルノカ、是ハ何モ製造業組合ガ決メタルノダカラ構ハナイト云フノデヤイケナイ、ドンナ風ニ決メタルノカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

○小川國務大臣 是ハ只今答ヘマシタ通りニ肥料製造業組合ガ肥料ノ販賣價格ヲ決定スルノデアリマシテ、ソレニ付テ政府ガイケナケレバ改メシムルト云フ立前デスカラ、政府ノ方カラシテ販賣價格ニハ一本デ行ケトカ、二本デ行ケトカ云フヤウナコトヲ命令的ニ先カラ決メテ行クベキコトデヤナイト思フノデアリマス

○野中委員 大體諒承致シマシタ、サウスルト、製造業組合自分決メテ來レバ、ソレガ公益ニ反セザル限り政府ノ方デハ別ニソレハ干涉シナイ、規定ハシナイ、斯ウ云フヤウナ意味ニ取ッテ宜シウゴザイマスカ

○小川國務大臣 ソレハ六條ハ自治的ニ決メルコトニナッテ居リマスカラ、ソレガ丁度公正ナモノデナイトスレバ、ソレニ對シテ政府ガ改メシムルト云フ風ニ統制ガ加ッテ來ル譯デアリマス

○野中委員 分リマシタ、大體ソレデハ政府ハ組合デ以テ決メテ來タモノガ公正デナケレバ、禁止、取消ヲスルケレドモ、公正デアレバ自治的ニヤラセルト云フ肚デアッテ、別ニ商工省ニ御腹案ガアル譯デハナイト云フコトダケハ明瞭ニナリマシタ
其次ニ斯ウ云フヤウニ製造業組合ノ方デ

以テ價格ヲ決メテ來ル、又販賣ニ對スル方法ナドモ決メテ來ル、サウスルト現在ハ販賣組合、共販組合ガアリマスケレドモ、此共販組合ハ將來ノ此法律ニ於テモ認メラレノデスカドウデスカ、之ヲ御伺シタイト思ヒマス

○小川國務大臣 販賣組合ノコトハ此法律デハ別ニ觸レテ居リマセ、併シ第十二條ニ依リマシテ製造業者又ハ製造業組合ガ製造肥料ノ販賣ニ付テ協定ヲ致シマス、ソレニ關シテハ政府ノ許可ヲ得ナケレバナラヌカラ、販賣會社ガアリマシテ、其販賣會社ト其肥料製造業組合トノ販賣ノ協定ニ付テハ、政府ノ許可ヲ受ケマスカラ、ソレガ惡ケレバ許可セヌト云フコトモ起ッテ來ル譯デアリマス

○野中委員 能ク分リマシタガ、シテ見ルト大體販賣會社ヲ御認メニナル御意嚮デゴザイマスカ、是ハ實ハ實際問題トシテ斯ウ云フコトガ計畫セラレテ居ルノデアリマス、此法律ガ施行サレテモ、結局販賣會社ガ出來ルダラウ、サウスレバ販賣會社デヤルナラバ、ヤハリ其販賣會社ガ賣ル時ニ個別々ノ價格ガ決マル、サウスルト其時ノ販賣會社ハ政府ノ命令ニ依ッテハ何圖何十錢以下ト云フ肥料ノ値段ハ決ルケレドモ、

販賣會社ノ建値ハ變テ來ルダラウ、サウ云フ風ニ變タ時ニ、其間ヲ利用シテ若干ノ利益ヲ占メヨウ、斯ウ云フヤウナ話ガアルノデアリマスガ、私ハソレハアリ得ルコトデアラウト思フシ、又サウ云フヤウナコトガアレバ、現在ノ肥料ノ販賣方法トチットモ變テ居ラナイ、サウスルト農民ノ爲ニ善イカ惡イカト云フコトモ、非常ニ疑問ニ思ハザルヲ得ナイノデアリマスカラ、販賣會社或ハ販賣組合、サウ云フヤウナモノヲ御認メニナル御方針デアルカナイカ、是ヲ一ツ御伺シタイ

○小川國務大臣 先程申上ゲマシタ通りニ、肥料販賣會社ト云フモノハ此法デハ觸レテ居ナイノデス、併シ肥料製造業組合ノ販賣ニ關シテ、其販賣會社ト關係ガ付クコトニナレバ、此十二條ニ觸レテ來マスカラ、政府ノ許可ヲ受ケルコトニナル、其折ニソレガ不穩當デアリ、農民ノ爲ニモ惡イ、肥料業者ノ爲ニモ惡イト云フコトデアレバ、ソコニ政府ガ一ツノ統制ヲ行フコトニナルト思ヒマスカラ、不都合ナコトハイカスト云フコトニナルノデス

○野中委員 分リマシタ、即チ製造業組合ガ販賣會社ト契約ヲ結ブ、其内容ノ問題ハ別トシテモ、サウ云フ風ナ販賣會社ト云フ

モノガ出來テ、製造業組合ト契約ヲ結ブト云フコトハ大體ニ於テ御想像ニナリ、其内容サハ惡クナケレバ許スト云フヤウナ御方針デアルト見テ宜シウゴザイマス

○小川國務大臣 ソレハ其内容ニ付テ申シマス

○野中委員 分リマシタ、詰リ内容サハ惡クナケレバ、販賣組合カ或ハ販賣會社ヲ認メルト云フ御趣旨ダト思ヒマスカラ、其點ハ御質問ヲ申上ゲマセヌ

更ニ現在ニ於キマシテハ、各會社ニ於テ割戻シノ制度ヲヤッテ居リマス、例ヘバ製造會社カラ八十圓デ買ヒマス、其間ニ對シテ二分ナリ三分ナリノ割戻シヲ行ッテ居ルノガ現在ノ實情デアリマス、ソレデスカラヤハリサウ云フ風ナコトハ製造業組合ノ方ニ自治的ニ御任セニナルノデアリマセウガ、其御任セニナル時ニ其方カラ販賣方法ノ伺ヒ方ガ出ルト思フ、其場合ニ於テ現在ノヤウナ工合ニ割戻シ制度ヲ織込ンデ政府ノ方ニ御伺シタ時ニ、御許シニナル積リデゴザイマス、ドウデゴザイマス

○小川國務大臣 ソレモ六條ノ規定ヲ御讀ミ戴ケバ自然ニ御諒解下サルト思フノデスガ、今販賣價格ノ御話ガアリマシタガ、販賣價格ノ決定其他肥料ノ生産、販賣ニ關ス

ル決定ト書イテアリマスノデ、今ノ御話ノ割戻金ナンカハ販賣ニ關スル決定ニナルト思フノデス、ダカラシテソレガ政府ニ届出デラレ、承認ヲ受ケル、イケナケレバ政府ハソレニ對シテソレヲ改メシムル、斯ウ云フコトニナラウト思フノデス

○野中委員 分リマシタ、隨テ特ニ政府ニハソレニ對スル何等ノ御考ヲ持タナイデ、自治的ニ製造業組合ニ任セル、唯惡ケレバ此法律ノ發動ニ依ッテソレヲ矯メル、併シ惡クナクトモ認メ得ル程度ニ於テナラバ、是ハ認メルノダト云フヤウナ御趣旨ノヤウデアリマス、ダガ私ハ此處デ申上ゲマスガ、實際問題ニナリマスルト、是ガ中々私ハ難シイト思ッテ居ル、中々政府ガ考ヘテ居ル通り——現在ノ商工大臣小川サンデゴザイマ

スナラバ、御考通りニヤルデセウケレドモ、實際問題トスルト、割戻制度ナリ或ハ其他ノ問題ニシマシテモ、此製造業組合ニ何等ノ腹案ナクシテ任セマス、中々問題ガ起ルダラウト私共ハ考ヘマス、併シ之ニ對シマシテハ、大體自治的ニ任セルト云フ御意向ノヤウデアリマスカラ、此結果ノ問題、或ハ之ニ對スル批評ノ問題ハ、オ互同志違フデアリマセウカラ、此問題ニ對スル質問應答ハ止メマス

次ハ何時モ問題ニナルノデスガ、滿洲化學ノ問題デアリマス、承リマス現ニ地域ノ範圍ニ於キマシテ、滿洲朝鮮ハ例外ニナッテ居ル、同ジヤウナ工合ニ價額決定ニ於テモ例外ニナルト云フヤウニ私共ハ聞イテ居リマス、即チ滿化ノ價額決定ハ、此法律以外ニ特例ヲ設ケルノダト云フ意向ト聞イテ居リマスガ、果シテサウ云フ風ナコトデアリマスカドウカ御伺シタイト思ヒマス

○戸田政府委員 只今御尋ノ滿化ノ問題ハ、便宜私カラ御答申上ゲマス、此法ノ精神ニ合フヤウニ運用シテ行クヤウニ——其問題ニ依ッテ決スルデアリマセウガ、對滿事務當局トモ打合セラシテ居ル次第デアリマス

○西村委員長 野中君ニ一寸申上ゲマシタ通り、商工大臣ハ製鐵ノ方ノ委員會ニ一遍モ出ナイノデ、無理ヲ言ッテコテラヘ來テ貰ッタノデスカラ、主トシテ大臣ニ御尋ニナルコトヲ先ニ願ヒタイト思ヒマス、事務當局ニ對シテハ、後ニ御廻シテ願ヒタイト思ヒマス

○野中委員 今ノ滿化ノ問題ハ後デ戸田農務局長ニ御尋致シマス、今ノヤリ方デハ少シ惡イノデス

本會議ノ時ニ私ハ質問シタノデアリマス

ガ、大臣カラ御答辯ガナカッタ、ナカッタノ
デゴザイマスガ、中々重要ナ問題デゴザイ
マス、ソレハ價格決定、殊ニ生産費ノ決定
條項トシマシテハ、電力ト云フ問題ガ非常
ニ大事デアル、其電力ガ高イカ安イカニ依ッ
テ生産費ガ直グ違ッテ來ル、例ヘバ或ル會社
ナドデ餘剩電力ヲ買ッテ居リマス時代ニハ
「キロ」四厘位デ出來タ、是ハ會社ノ名前モ
分ッテ居リマスガ此處デハ申シマセヌ、非常
ニ生産費ノ安イ會社デアルト言ハレテ居リ
マス、言ハレテ居リマスガ、ソレガ段々ト

電力ガ高クナリマシテ、生産品ガ餘計ニナ
ルニ從ッテ餘剩電力バカリデハナクテ一般
普通ニ用ヒラレル電力モ買込マナケレバナ
ラス、ソレヲ平均シマスルト、今日ニ於キ
マシテハ七厘五毛ト云フヤウナ數字ニナッ
テ居ル、サウスルト今迄四十圓前後デ出來
タ生産費ト云フモノガ今デハ六十圓前後ニ
ナッテ居ル、サウ云フ工合ニ電力ト云フモノ
ハ生産費決定ニハ中々重大ナ役目ヲスルノ
デアリマス、ソレダカラ公正ナル價格ヲ決
メル、否安イ價格ヲ以テ農民ニ肥料ヲ與レ
ヨウト云フ本當ノ氣持ガアルナラバ、電力
ノ統制ト云フコトガ必要デアル、電力ヲ安
價ニ硫安會社ニ對シテ供給スルト云フ、此
立前ガナケレバナラスト思ヒマス、ドウ云

フ風ナ工合ニ商工當局ハ御考ニナッテ居リ
マスカ、遞信大臣ト協議シテ斯ウ云フ肥料
ノ製造會社ニ對シテハ、特別ナ取扱ヲシテ、
安イ電力ヲ與ヘルト云フヤウナ位迄ノ御考
ガアリマスカドウカ、唯平々凡々ニ、アル
ガ儘ニアラシメルト云フヤウナ御考デアリ
マスカドウカ、小川商工大臣ハ能ク肥料ノ
方ニ付テハ御通曉ニナッテ居ルノデゴザイ
マスカラ御分リダト思ヒマスガ、生産費ノ
調定ノ爲ニ電力ヲ統制スル御意思ガアルカ
ドウカ、之ヲ御伺シタイ

○小川國務大臣 電力統制ノコトハ遞信大
臣ガ折角考ヘテ居リマシテ、他ノ機會デモ
色々申上ゲテ居ル筈ダト思ヒマス、何モ肥
料製造業ニ付テノミデハナク、一般國民經
濟カラ申シマシテ、電力ヲ相當統制スル必
要ガアルト思フノデアリマスガ、ソレヲドウ
云フ風ニスルカト云フ具體的ノコトハ私カ
ラハ今申上ゲルノハ穩當デナイト思ヒマス
○野中委員 私ハ狀態ヲ聞クノデナクシテ
意思ヲ聞クノデス、遞信大臣ハ成程電力統
制ノ考ヲ以テヤッテ居ルガ、商工大臣ハ之ニ
付キマシテ遞信大臣ト協力ナリ或ハ遞信大
臣ニ進言スルナリシテ、此電力統制ヲヤル
意思ガアルカドウカ、是ダケ商工大臣ノ御
考ヲ承レバ宜イノデアリマス

○小川國務大臣 電力統制ニ關シマシテ
ハ、遞信大臣ト協力シテヤリタイ積リデア
リマス

○野中委員 ドウカサウ云フ風ナ工合ニ協
力シテ、安價ナル電力ヲ製造會社ニ與ヘ、
サウシテ又生産費ヲ安くシテ安價ニ農民ニ
肥料ヲ與ヘルヤウナ工合ニ取計ラッテ戴キ
タイト思ヒマス、ヤルト云フコトデゴザイ
マスカラ非常ニ結構デ、サウアッテ欲シイ
思フノデアリマス、サウシテ本法ノ施行區
域ヲ日本内地ニ限定シテアル、ソレハ本會
議デモ質問シタノデアリマスガ、朝鮮デハ
日本ト同ジ工合ニナルト云フ協定ガ出來テ

居ルト云フ大臣ノ御答辯デアリマシタガ、
ソコハ非常ニ私ハ疑問ダト考ヘルノデアリ
マス、何シロ朝鮮ニハ製造會社ト云フモノ
ハ一ツシカナイノデアリマスカラ、價格ノ
決定ナリ或ハ數量ノ決定ナリ、サウ云フヤ
ウナモノハ委員會ガ出來マシテモ、殆ド其
會社ノ自由ニナル、ソレデアリマスカラ日
本ト同ジヤウナ工合ノ統制ハ私ハ出來ヌト
思ッテ居ル、寧ロスウ云フヤウナ朝鮮ニアル
ヤウナ而モ生産力ノ非常ニ大キイ會社ナド
ハ、本法ノ適用ノ中ニ入レテ、サウシテ是
モ一緒ニ取締ルト云フコトニナラナケレ
バ、非常ニ不公平ナコトニナラウト思フ、

是ハ本會議ノ時ニ移出ノ問題ハ申シマシタ
カラ、此處デハ申シマセヌガ、兎ニ角洵ニ
不公平ダト思フ、大臣ハ此朝鮮ノ方ヲ本法
ノ中ニ適用シヨウト云フヤウナ御考ガアリ
マスカドウカ、モウ一點承リタイト思ヒマ
ス

○小川國務大臣 野中君ノ御話ハ御尤デア
リマスガ、其趣旨デ政府ハ外地ニ於キマシ
テモ本法ト同一趣旨ノ法制ヲ實施シマシ
テ、ソレガ運用ニ付キマシテハ、重要事項
ニ付テハ、双方打合ヲ行ッテ常ニ同一ノ方針
ヲ執ルヤウニ、外地關係ノ官廳ト協議濟デ
アリマス

○野中委員 サウスルト朝鮮ニ於ケル會社
ノ輸出ノ問題モヤハリ内地ト同ジヤウナ工
合ニ條件ヲ付ケルノデアリマスガ、例ヘバ
硫酸「アンモニヤ」ノ輸出、現在ニ於キマシ
テ日本デモ非常ニ「コスト」ガ安イノデスカ
ラ幾ラデモ輸出ガ出來ル、デスカラサウ云
フ輸出ノ問題ニ關シマシテモ、朝鮮總督ト
打合ヲシテ内地外地トモ同ジヤウナ工合ニ
ヤッテ居リマスカドウデスカ

○小川國務大臣 其通りデアリマス
○野中委員 此滿化ノ問題ハ度々委員ノ方
方カラ質問サレテ居リマスカラ私ハ多クノ
時間ヲ此滿化問題ニ對シテ言ヒタクナイト

思フ、デスカラ簡單ニ、滿化モヤハリ日本ノ内地ニ入ッテ參リマスル場合ニハ、本法ガ適用サレマシテ其生産品ノ價格ガ決定サレルモノダカドウカ、是ハ重大ナ問題デゴザイマスカラ御伺ヒシタイト思フ、特例ヲ設ケルモノデアルト云フナラバ本法ヲ施行サレル必要ハナイ、特例デナク一括スルモノデアルト云フナラバ、是ハ元ノ後藤農林大臣時代ニ豫算委員會ニ於キマシテ委員ニ答辯サレタ其答辯ト矛盾スル非常ニ重大ナ問題デアル、又或ル意味カラ言ヒマスナラバ、當局ガ心シテヤラナケレバナラス問題デアリマスガ、此滿化ノ生産品ガ日本ニ入ッテ來タ時ニ、日本ノ生産會社ト同ジヤウナ工合ニ價格其他ニ對シマシテ取扱フノデアリマスガ、御伺シタイト思フノデアリマス

○小川國務大臣 滿化ニ付キマシテノ大體ノ方針ハ本法施行後内地ノ統制方針ト協調ヲ保タシムルヤウニシヨウ、斯ウ云フコトデス、私ノ答ヘ得ラレル方針ハ是レデス、ソレカラ尙ホ此滿化ニ付テノ詳細ノコトハ、主管ガ違ヒマスカラ其方面ノ政府委員ニ御尋ニナル方ガ、モット要領ヲ得ラレルト思ヒマス

○野中委員 協調ヲ保タシムルト云フノハ、ドウモ——本法ヲ適用スルト云フナラ

バ話ガハッキリシテ居リマスガ、協調ト云フノハ洵ニ言葉ハ好イ言葉デアリマスガ、ドシナ風ニデモ變化ノ出來ル言葉デアリマス、ダカラ協調ヲ保タセルト云フコトハ、内地ト同一歩調ニ出ルノカ、同一ノ取扱ヲスルノカ、ソレトモ同一デナイ取扱ヲスル積リカ、之ヲ一ツ御伺シタイト

○小川國務大臣 此滿化ハ外國ノコトデアリマスカラ、法律ヲ外國ニ行フ譯ニ行カナイ、唯其滿化ノ品物ガ日本ニ入ッテ來ル時分ニハ、ソコデ此法ノ精神ト能クピッタリ合フヤウニヤッテ行クコトガ出來ルト思フノデス

○野中委員 サウスルト外國ノ會社デアルトスルナラバ、滿化ノ品物ハ輸出ノ關係デ制限セラレルノデアリマセウカ、之ヲ一ツ御伺致シタイト、詰リ輸出入ノ問題ニ關シマシテ、滿化ノ製品ヲ此輸出入規定ニ依テ決メルノデアリマセウカ、ソレトモ本法カラ直接決メルノデセウカ、之ヲ御伺致シタイト

○小川國務大臣 ソレハ輸入スルト云フコトニナレバ、ソコデモ統制ノ中ヘ入ッテ來マスガ、又任意ニ滿化ガ肥料製造業組合ニ加入シテ來ルト云フ場合モ考ヘ得ル、サウ云フヤウニナレバ、ソレデモ亦統一シタ統制ガ出來ルコトニナリマス

○野中委員 分リマシタ、詰リ滿化ノ點ニ付テハ任意ニ肥料製造業組合ノ中ヘ加入シテ來ルト云フノデアリマスレバ組合ノ自治ニ委セル、恐ラク自治ニ委セマス場合ニ、私ガ思ヒマスノニ、自治ニ委セルナラバ、組合ト致シマシテハ自分ヲ擁護スルコトガ先決問題デアリマセウカラ、同一ノ歩調ヲ取レト申スデアリマセウシ、任意ニ入ッテ來ナケレバ、輸出入ノ關係ニ於キマシテ、此製造業組合ノヤハリ仕事ニナッテ來ル、何レニ致シマシテモ滿化ニ對スル特權ト云フコトハ或ハ認メラレルト見ル方ガ宜イデアリマセウ、サウ云フ風ニ諒承シテ宜シウゴザイマセウカ、如何デゴザイマスカ

○小川國務大臣 一寸聽イテ居リマセヌデシタガ……

○野中委員 詰リ政府ノ御意見ハ、滿化ガ任意ニ組合ニ入ッテ來レバ組合ニ委セルシ、ソレカラ組合ニ入ラナイ場合ニハ輸出入ノ工合デヤル、サウスレバ滿化ノ取扱ト云フモノハ、先ヅ公平ナル眼カラ見ルナラバ、内地ノ會社ト同ジヤウナ工合ニ取扱ヲ受ケル、斯ウ云フ工合ニ見ル方ガ正當ダト思フノデアリマスガ、果シテサウ見テ宜シウゴザイマスガ、ドウデスカ

○小川國務大臣 曩ニ申上ゲマシタヤウ

ニ、大體ニ於テ内地ノ統制方針ト協調ヲ保タシムル、斯ウ云フ考ナンデゴザイマス

○野中委員 大體デアリマスカラ正確ナモノデハナイノデスガ、其處ニ多少ノ弛ミモアルヤウナ工合ニ思フノデス、デスカラ私ハモウ少シ突ッ込シテ御伺シタイト思フノデスガ、今ノ場合ハソレダケシカ言ヘナイデアラウト考ヘテ居リマスカラ、大臣ニ對スル質問ハ大體此程度ヲ以テ打切ッテ置キマス、後ハ事務當局ノ方ニ御伺致シマス

○三宅委員 委員長

○西村委員長 大臣ニデスカ、ソレハ今ノ通りデアリマスカラソレヲ御吞込ミノ上デ……

○三宅委員 漸ク今日ニナッテ大臣ヲ捉ヘル機會ヲ得マシテ、大臣カラ一ツ根本的ナ疑問ニ付テ氷解ヲ得タイト思ヒマス、結局私ハ今日マデノ委員會ノ質疑應答ヲ通觀致シマシテ概括的ニ感ジマスコトハ、此肥料統制法ト云フモノハ、國家權力ニ依ッテ大資本家ノ「カルテル」ヲ強化シテ「カルテル」ノ加盟會社ノ中ノ最モ設備ノ劣惡ナ不良會社ノ生産費ニ「プラス」利潤、一番惡イ會社ノ生産費ニ「プラス」「コスト」ト云フモノノ肥料ノ價格ヲ以テ農民ニ賣付ケルト云フノガ、結局本案ノ缺陷ニナル、農民ノ犠牲ニ

於テ三井、三菱、住友ヲ中心トスル我國ノ巨大資本家ニ奉仕スルノガ本案ノ正體デア
ルト解釋致シマス、此點ハ一ツ大臣ニ擊破
シテ戴カナケレバ、私ハ遺憾ナガラ本案ニ
對シテハ眞向カラ反對シナケレバナラヌト
思ヒマス、但シ本法ニ於テ多少ノ效果ガア
ルトスルナラバ、配給ニ於キマシテハ全購
聯ヲ中心ニシテ、今マデ僅カノ口錢デ生キ
テ居ツタ抵抗力ノ弱イ中間肥料商ヲイデメ
ルコトニナツテ、配給費ダケハソコデ少シ合
理化サレル、露骨ナ言葉ヲ以テ言ヘバ、百
圓泥棒シテ來テ其中十錢ダケハ慈善事業ニ
寄附スルト云フノガ本案ノ結果デアル、斯
ウ云フ風ニ私ハ理解スルノデアリマス、其
理解ヲ打壞セルカドウカト云フコトニ付テ
ハ、御答辯ヲ承ル時間ガアリマセスカラ、
所謂最高價格ノ決定ト云フモノヲ、ドノ邊
ニ置カレルカト云フコトヲ、モウ一ツ念ヲ
押シテ置キタイ、第一ニ本法ヲ適用サレマ
スト云フト、第六條ニ依リマス肥料製造業
組合ガ肥料ノ販賣價格ヲ決定シテ、ソレヲ
第十一條ニ依ッテ政府ニ届出ル、其際政府ハ
價格ガ公正ナリト認定スル時ハ其儘ニヤラ
セル、サウデナイ不正ト認メル時ハ變換
ヲ命ズルト云フノガ本條ノ中心デアリマ
ス、一體ソレガ本條ノ中心點デアルトスル

ナラバ、政府ニ於キマシテハ生産費調査ノ
爲ニ、標準公正價格ノ今日腹案ガ御有リニ
ナルニ違ヒナイト思フノデアリマスガ、ソ
レヲ御示シ願ヒタイ、昨日マデ政府委員ハ
今マデハ検査スル權利ガナイカラ法律ガ出
來テカラ検査スルノダト云フ御話デアリ
マスガ、ソレデハ警察ガ引張ッテ來テ檢事ガ
公判ニナツテカラ調べルト同ジデ、少シモ間
ニ合ヒハシナイ、最初ニ決定シタ價格ト云
フモノハ長ク根ヲ引キマシテ、ソレガ標準
價格ニナルト思フノデアリマスガ、公正價
格トハ一體幾ラニナルノダ、技術的ニ政府
ハ今日ノ生産技術ニ於テ公正價格ハ幾ラナ
リト認メテ居ルカト云フ點ヲ、モウ一遍御
伺シテ置キタイト思ヒマス

○小川國務大臣 私度々申上ゲテ居ルノデ
アリマスガ、此法律ハ今日ノ肥料製造業ノ
不良工場ヲ保護スルヤウナ考デ出來テ居ル
ノデハアリマセス、公正ナル價格ト云フモ
ノハ何モ生産費ニ「プラス」利潤、サウ云フ
ヤウナモノデ決メルト云フノデヤナクシ
テ、ソレモ或ル場合ニ於テ一ツノ「ファク
ター」ニナルデアリマセウガ、其他消費者
トカ、色々ノ事情ヲ參酌シテ公正妥當ナル
モノヲ以テ認定スルコトニナルノデアリマ
ス、公正ト云フノハ、生産者ニ偏セズ、又

消費者ニモ偏セナイト云フ意味ナンデアリ
マスカラ、御尋ノ生産ノミニ偏シタヤウナ
御見解デアルトスレバ、此法ノ精神ハ斷ジ
テサウデハアリマセス、ソレデアリマスガ
ラ、價格ガ公正デアアルヤ否ヤト云フコトヲ
認定シマス時分ニハ、肥料ノ生産費モ見ル
デアリマセウガ、農村ノ事情、肥料製造業
ノ收支ノ實情、一般會社ノ收支ノ實情、一
般金利ノ情況、物價指數其他各般ノ經濟事
情ヲ參酌シテ、是ガ公正妥當デアルト決メ
ルノデアリマシテ、三宅サンノ御考ハ何時
デモ此生産者ノミデ決メルト決メラレテ
居ッテ、其上デ質問セラレテ居ル、私ハサウ
デナイト云フコトヲ何遍モ申上ゲタ積リデ
アリマス、先ヅ其點ノ誤解ヲ御解キニナッ
テ、一ツ此法案ヲ御批評アランコトヲ希望
致シマス

○三宅委員 ソレデハ商工大臣ニ御同致シ
マスガ、一體生産費ノ公正ト云フコトヲ決
メマス爲ニハ、生産者ガ三井三菱ヲ中心ト
シタ「カルテル」ヲ作ッテ居ッテ、ソレハ法學
博士、帝大教授小川先生ニ御訊キシナクテ
モ能ク分ツタ話デアリマスケレドモ、斯ウ云
フ大キナ資本家ガ集リマスレバ、獨占價格
ニ依ッテ高クスルト云フコトハ、是ハ資本主
義ノ通弊デアル、是ハ假ニ社會主義者デヤナ

イ小川博士ト雖モ御認メニナルト思フ、ソ
コデ公益上弱イ所ノ、抵抗力ノナイ消費者
ノ利益ヲ考慮シナガラ、大キナ國家ト云フ
公益的ノ見地カラオヤリニナルナラ、生産
費ノ「コスト」ト云フモノハ一體幾ラデ出來
ルト云フ十分ノ腹案ヲ豫メ御持チニナラナ
ケレバ出來ナイト思フ、本法ヲ施行サレタ
時ニ——届出ガアツタ時ニ、慌テ、係員ヲ會
社ニ派遣シテ調査セシメテ、ソレカラ二年
位經ッテカラ高カッタダト云フノデハ間ニ
合ハナイノデアリマスカラ、豫メ腹案ガア
ルト思フガ、ソコデ現狀ニ於ケル技術デー
體生産費ハ幾ラデ宜イノデアアルカ、大體下
ノ邊ヲ抑ヘル積リデアアルカ、但シ生産者側
カラ持ッテ來タ案ガ、是ハ斯ウナッテ居ルカ
ラ、此位ニシテ貴ハナケレバ困ルト云ヘバ、
其點モ考慮スル、原案トシテ、抑ヘル所
ノ中心トシテ、用意トシテ、是ダケ持ッテ居
ルト云フ所ガナケレバナラヌ、是ハ試驗勉
強ヲセズシテ試驗ニ出ルノト同ジデアッテ、
落第スルニ決ッテ居ル、商工省ニ若シ考ガ
ナイトスルナラバ、是ハ落第スルト思ヒマ
スガ、ソレハ如何デスカ

○小川國務大臣 生産費ノコトモ價格ノ公
正妥當デアルト云フコトヲ認定スル場合ニ
ハ考慮スルコトニナリマス、ダカラ此法律

第六類第九號 重要肥料業統制法案委員會議錄 第五回 昭和十一年五月十八日

九

ガ行ハレコトニナレバ、生産費ヲ考慮セ
ヌコトハアリマセヌ、ケレドモアナタノ御
質問ハ生産費ノ方カラ唯標準價格ヲ決メ
テシマツテ、何圓何十錢デナケレバナラヌ、
ソレガ一番宜イノダ、斯ウ云フ風ニ決メル
ベキモノダト前提ヲセラレテ御質問ノヤウ
デアリマスガ、ソレハサウデアリマセヌ
○三宅委員 サウスルト私ハ小川先生ニ御
伺シマスガ、生産費、公益上妥當ナリトス
ル生産費ノ決定ノ一番重要ナル「ファクタ
ー」ト云フモノハ、色々ノ點ニ——物價指數
ナドト云フコトヲ言ハレマシタガ、一番中
心ニナル「ファクター」ト云フモノハ、私ハヤ
ハリ生産「コスト」ダト思フ、現狀ノ技術ニ
於テ生産「コスト」ヲ幾ラ位ニ抑ヘルカト云
フ、ソレダケデ決メルト云フ譯デハアリマ
セヌ、幾ラニ抑ヘルカト云フ腹案ダケハ試
驗官タル立場ニ居ル商工省トシテハ御持チ
ニナツテ居ル筈デアリマスガ、ソレヲ持タズ
ニヤル筈ハナイト思ヒマスガ、ソレガアレ
バ幾ラダト云フコトヲ一ツ示サレタイ、示
サレナイカラ——ソレノミニ依ツテ決定ス
ル譯デハナイ、金利ノ狀況、色々アリマセ
ウケレドモ、需要供給ノ關係モアリマセウ
ケレドモ、公益上統制スルト云フコトニナ
レバ、暴利ヲ食ラセナイト云フ見地ニ於テ

モ、其邊ノ中心「ファクター」タル生産費ノ
「コスト」ト云フコトニ付テハ、一定ノ腹案
ヲ持タヌコトハナイト思フ、ソレヲ持タズ
ニ御出シニナツタトスルト、輕率千萬デアル、
中心「ファクター」トシテ之ヲ認メルカ、認
メナイカ、認めレバ幾ラ位ヲ中心ニ擱ンデ
居ラレルカト云フコトヲ、其點ヲ明白ニシ
テ貰ヒタイ、此委員會ニ於テ三日間モ、四
日間モ掛ツタ中心ハソレダ、マダソレガ抑ヘ
ラレヌカラ、私が最後ニ登場シテ、ドウシ
テモ抑ヘヨウトシテ居ルノデス(笑聲)
○小川國務大臣 三宅サンハドウモ價格ノ
決定ヲ如何ナル場合モ生産費ヲ中心トシテ
御考ニナルヤウデアリマスガ、私ハサウ思
ハナイノデアリマス、寧ろ今ノ確定ニ付テ
申シマスレバ、御承知ノ通り今日デハ供給
不足ナノデアリマス、供給不足ノ時分ニハ
ドウ云フヤウナ價格ガ決定スルカト云ヘ
バ、米デモ直ぐ判ルヤウニ、米ノ飢饉ノ時分
ニハ生産費ト云フヨリハ、外ノ力ガ強クナッ
テ參リマシテ、其方デ價格ガ決定サレルモ
ノナノデアリマス、生産費ガ一番今ノ價格
統制ト云フモノデ必要ニナツテ來ルノハ、例
ヘバ、米ガ澤山ニ出來過ギテ、豐年デ生産
費ヲ潛ルト云フ時分ニ、老百姓サンハ是ハ
立行カヌト云フノデ、生産費ト云フモノヲ

見テ、生産費ガ賄ヘルヤウニシテヤラウ、
斯ウ云フコトニナルノデアリマス、ダカラ
今ノ場合ハ丁度米不足ト同ジヤウニ御考ヘ
下サツタ宜シイ、米不足ノ際ニ生産費ヲ維
持スルト云フヨリハ、モット供給ヲ豊富ニス
ルト云フ一大眼目ガ肥料ノ上ニアル譯ナノ
デアリマス、ソレデアリマスカラ、生産費
ト云フヨリハ、今ノ値段ノ相場ハ海外ノ窒
素「カルテル」ノ力デアリマスツカ、ソレカ
ラ少々高クテモ硫酸ヲ買ハウト云フ力、ソ
レガ價格ノ上ニ偉大ナル「ファクター」トナッ
テ現ハレテ來テ居ルノデアリマスカラ、生
産費ノコトバカリ云フ譯ニハ行カヌト云フ
コトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス
○三宅委員 其理窟ハ實ニ明白ナンダガ、
ソレハ願テ他ヲ言ツテ居ラレル、ソレハ例ヘ
バ、米ノ供給ノ不足ノ時ニハ米ノ値ガ暴騰
スルト云フコトハ明白ナ事實デアル、ソレ
ハ需要供給ノ關係ニ依ル——法學博士ヲ捉
ヘテコンナコトヲ言フノハ一寸面映イノデ
スガ、需要供給ノ關係ニ依ツテ決マルノデ
アリマス、併ナガラ生産費ハドウ位ダト云
フコトハ——價格ハ分ツテ居ルガ、生産費ガ
幾ラト云フコトハ其時ニナツテ決定出來ル、
今ノ海外ノ「カルテル」ノ關係ヤ需要供給
ノ關係ニ依ツテ高クナルト云フコトハ分ツテ

居リマスガ、實際ノ生産費ハ幾ラダ、ソレハ
需要供給ノ關係ニ於テ價格ガ高クナツテモ、
實際ノ生産費ノ本ハ幾ラト云フコトガ握レ
ル、需要供給ノドウ斯ウト云フ御説教ハ餘
計ノコトデアリマス、ソレヲ幾ラニ握ツテ居
ルカ、而モソレガ需要供給ノ關係デ幾ラニ
ナツテ居ルト云ヘバ、此處マデ下ゲナケレバ
ナラヌト云フ議論ガ出テ來ル、其幾ラニ握ッ
テ居ラレルカト云フコトヲ明確ニ御話ヲ願
ヒタイ
○小川國務大臣 其問題ハ昨日カラモ御話
申上ゲテ居リマシテ、今日ハ會社ニ依ツテ多
少違フノデアリマシテ、生産費ヲ幾ラニ握ッ
テ居ルカト云フコトニナレバ、何圓何十錢
ニ見テ居ルカト云フ御尋ニナルノデアリマ
スガ、サウ云フ譯ニハイカヌ、各社ニ依ツテ
違フト云フコトハ此間申上ゲテ居ルノデ
ス、大體ノ考ヘ方ハ斯ウナルト思フ、アナ
タガ生産費ニ付テ非常ニ御心配ニナル所
ハ、會社ガ暴利ヲ食ルデヤナイカト云フ所
ニ來テ居ル、ソレハ今日ノヤウナ供給不足
ノ時ニハ、供給ヲ滑カニシテ老百姓ニ兎ニ
角遺憾ナク硫酸ナラ硫酸ヲ供給セシムルト
云フコトニナル譯デス、併シ肥料會社ガ發
達シテ段々生産費ガ安クナル、供給ガ十分
ニナツテ來テ、或ハ餘ルト云フ位ノコトニナ

ルト、自然生産費ト云フモノヲ標準ノ中ニ入レルコトガ出來テ、サウシテ肥料價格ト云フモノガ段々低イ所ニ持ッテ行ケルト私ハ思ッテ居ルノデアリマス、ダカラ其時其場合ニ依ッテ公正ナル價格ト云フモノガ決メラレルノデアッテ、硫酸ト云フモノガ八十圓デナクチャナラヌトカ、九十圓デナクチャナラヌトカ、サウ云フ風ニ標準價格ヲ決定スベキモノデヤナイ、私ガ期待シテ居ル所ハ、生産ガ十分ニナッテ來レバ肥料ノ公正ナル價格ハ段々低クナッテ來ルモノト考ヘテ居リマス

○三宅委員

ドウシテモ顧テ他ヲ言ハレテ困ルノデスガ、ソレデハ一ツ別ノ方面カラ御質問致シマスガ、今日我國ノ「カーバイト」——コンナコトハ商工省デハ百モ御承知デアラウト思フノダガ、硫酸ノ生産技術ハ「カーバイト」變製法ト云フ舊式ノモノハ一〇%位デアル、是ハ六十七八圓カ七十圓位掛ル、最近ノ電力其他ニ於テノ電解法ガ六、七〇%アッテ、是ガ五十五圓カラ六十圓位掛ル、ソレカラ最新式ノ石炭系瓦斯生産法ト云フノガ二、三〇%アッテ、四十五六圓カラ四十七八圓掛ル、斯ウ云フ大體技術的ノ——私ハ大臣トシテノ小川サンニ質問シテ居ルカラ、細カイ所ハ言ハレナイデ宜イ

ガ、大マカニサウ云フ風ニ握ッテ差支ヘナイカト云フコトヲ一ツ……

○小川國務大臣

技術的ノ方面ハアナタノ仰シヤルヤウニハッキリ六十圓トカ、五十五圓トカ、四十五圓ト云フコトハ私ニハ言ヘマセヌ

○三宅委員

言ヘマセヌカ、大體、大政治家トシテ、商工大臣トシテノ大所高所ニ立ッテ、我國ノ大體ノ硫酸ノ製造法ハ内地ニハ是ダケアッテ、幾ラ——大局トシテ是位ノモノデアッテ、中ラズト雖モ遠カラズト云フ點ヲ握ッテ宜イカドウカト云フ點ヲ先ヅ御聞キ致シマス

○小川國務大臣

ソレハ昨日カラ何遍モ繰返シテ居リマシテ、昨日モ表ヲ御示シシテ居リマス、アレハ會社ノ申出ニ依ッテ「イ、ロ、ハ、ニ、ホ」デスカ、サウ云フ風ニ五ツノ種類ヲ御示シシテ居ルノデアリマシテ、アナタハアナタノ何處カノ調デアラウト思ヒマスガ、其調ニ付テ私ニ「イエス」「ノー」ヲ言ヘト云フコトハ無理ダト思ヒマス

○三宅委員

中ラズト雖モ遠カラズト云フ所ヲ大臣トシテ……

○平野委員 一寸關聯シテ……
○西村委員長 一寸申上ゲマスガ、大臣ハ製鐵ノ委員會デ休憩ヲシテ待ッテ居ルノデス、サウ云フ事情デスカラ……
○三宅委員 ソレドドウシテモ價格ノコトヲ大臣ハ申サレナイノデ甚ダ不本意デアリマスガ、尙ホソレヲ回避サレル條件トシテ、供給ガ不足ダ、供給ガ不足ダト云フコトヲ言ッテ居ラレマスガ、昨年度、一昨年度等ニ於テモ、實際ノ設備ヨリハズツ減ラシテ居ル、ソレカラ本年度ハ昨日モ大臣ガ言ハレタ通り、百七十萬噸位アッテ、實際ハ三四十萬噸位生産力トシテ過剰ニナル勘定ニナッテ居リマス、供給ハドウナルカ知ラヌガ、生産力トシテハサウナル勘定ニナッテ居ル、ソレヲヤハリヤッテ居ル、雨ガ降ラナカッタ爲ニ電力ガ足ラナカッタト云フコトハ、私ハ口實ナリト考ヘルノデアリマシテ、利益ヲ儲ケル爲ニ實際ハ或ル程度ノ生産制限ヲヤッテ居ルト私共ハ解釋シテ居ルノデアリマスカラ、ダカラシテヤハリ生産費ノ幾ラカト云フコトヲ積ッテ、サウシテ命令シテ行カウト云フ立前デ決メラレナケレバ、ドウシタッテ駄目ダト私ハ思フ、其點ドウ御考ニナッテ居リマスガ、兎ニ角高イ價格ヲ維持スル爲ニ、生産制限ヲヤッテ居ルコトハ、

是ハ明白ダト思フノデアリマスガ、其點ドウ御考ニナリマスガ

○小川國務大臣

百七十萬噸ノ能力ガアル、併シ百三十萬噸程シカ出來ナイト云フコトハ、是ハ昨日カ申上ゲタノデアリマスガ、ソレハ生産制限ヲシテ居ルモノトモ即斷出來マセヌ、能力ガアリマシテモ電力ノ關係ナトガ、ソレガ旨ク來ズニ働ケナイコトモアルト思フノデアリマス(三宅委員)ソナ風ナコトハ……「ト呼フ」唯此法律ガ出來マスト、肥料ノ總生産額ヲ決メ、其割當額ヲ決メタ場合ニ、値段ヲ高クスル爲ニ、生産制限ヲシテ居ルヤウナ嫌ヒガアレバ、ソレハ今ノ法律ガソコニ働キマシテ、其協定ヲ變更セシムルト云フヤウナコトガ出來ルノデアリマスガ、ソレガ此法律ガ出來ルト大變ニ都合ノ宜イコトニナッテ、三宅サンノ御心配シテ居ラレルコトガ、此法律ニ因ッテ救ハレマスガ、此法律ガナケレバ、サウ云フ權能ハナイノデアリマスカラ……

○三宅委員

私ハサウ思ハヌノデス、今サウナッテ居ルカラ、生産制限ヲヤッテ居ルコトハ明白ダト思フ、暴利ヲ占メテ居ルコトハ明白デアルト思フ、ダカラヤルト云フ意氣込ミデ生産費ヲ幾ラト明示サレルダケノ腰ガアリ、腹ガアルナラバ出來ルト思フガ、

結局サウ云フコトモ出來スト云フコトハ、

大資本家ニ小川商工大臣以下スツカリ角力ニ負ケテ、貳メラレテ居ルト解釋スル、是ガ

資本家政府ノ本質カモ知レマセヌガ、サウ

解釋スルニ依ッテ、此點ノ議論ハ是デ致シマセヌガ、ソレデハモウ一ツ別ノ方面カラ御

同致シタイト思フノデアリマス、ソレハ昭和肥料ノ生産費ト云フモノガ實費トシテハ

三十七圓六十錢位ダト云フ點ニ付テ御認めニナルカ、ナラヌカ

○小川國務大臣 ソレハ事實問題デスガ、事實トシテハ認めラレヌ

○三宅委員 認めナイノデスカ、然ラバモツト高イノデスカ

○小川國務大臣 ソレハ政府委員カラ申シマス

○三宅委員 宜シイデス政府委員カラノ御答ハ時間ガナイカラ宜シウゴザイマス、永

井拓務大臣ガ昭和八年ニ言ッタ一噸四十圓、昨年三月十四日ノ豫算分科會ニ於テ町田商

工大臣ガ松山氏ニ答ヘラレタ一噸五十圓デ出來テ居ル勘定デアリマス云フノハ、ド

レガ本當カ、ソレヲ一ツ、言ッタコトハ本當デスガ、實際ハ嘘カ……

○小川國務大臣 ソレハ一昨日モチヤント御答申上ゲタコトデアリマス

○三宅委員 本當デスカ嘘デスカ、其點ヲ

○小川國務大臣 昨日モチヤント申上ゲタコトデアリマス

○三宅委員 本當デスカ、嘘ヲ言ッタノデスカ、永井拓務大臣ノ言ハレタコトト、町田

商工大臣ノ言ハレタコトトハ、ドチラデスカ

○小川國務大臣 ソレハ昨日デアリマシタカ政府委員ノ方カラ答ヘラレテ居リマスカ

ラソレニ依ッテ御諒承願ヒタイノデス

○三宅委員 嘘ヲ言ッタト諒承シテ宜イノデスカ

○小川國務大臣 嘘カドウカサウ云フコトハ一昨日ノ問答ヲ御聽キニナッたら分リマス、嘘トカ何トカ云フコトハ……

○三宅委員 禪問答デ能ク分リマセヌガ、一寸別ノ方面カラ……

○小川國務大臣 嘘トカ何トカ云フコトニ、斷定シテ貰ッテハ困ルノデス、其事情ハ一昨日能ク説明シテアルト思フノデスガ……

○三宅委員 イヤ説明シテナイノデス、モウ少し説明シテ下サイ

○小川國務大臣 何デモアナタノ御斷定ハ、嘘ヲ言ッタトカ、或ハ資本家ノ方ニ旨イ

汁ヲ吸ハセルトカ、商工省ハドウモ肥料製

造業者ノ味方ダトカ言フガ、サウデヤナイ

ノデス、サウデヤナイト言ッテ何遍モ言ッテ居リマスカラ私ノ申上ゲルコトヲ一ツ御聽

取リヲ願ヒタイ

○三宅委員 何遍聽イテモドウモ益々疑惑ハ深クナルノデス、ソレデヤ小川先生モ技

術的ナコトハ何デスカラ、經濟的ナ方面カラモウ一遍一ツ先生ノ教ヲ乞ヒタイノデス

ガ、是ハドウ御考ニナリマスカ、主要肥料會社ノ礦物質肥料ニ付テノ利益率ガ最高ハ

御承知ノ通り大正八年ノ後期五割三分四厘ト云フ暴利ヲ占メテ居ル、此十數年間ニ於

キマスル最低ガ昭和六年ノ一番安カッタ時分ガ前期ガ九分一厘、後期ガ五分二厘、ソ

レヲ通算シマスと七分一厘五毛、ソコノ中ニハ設備ガ惡ク舊式ノ爲ニ損ヲシテ居ル會

社モアル——商工大臣御聽キ下サイ、併シ兎モ角平均ノ通算ガ主要肥料會社ノ儲ケト

云フモノハ、最モ多カッタ時分ハ五割三分四厘ダガ、最モ惡カッタ時分ハ七分一厘五毛、

是ハ考課狀カラ出タ數字デスカラ嘘デハアリマセヌ、其時ニ硫酸ハ七十一圓デ賣ッテ居

リマス、私ハ不良會社ニ對シテ廢棄ヲ命ジ若クハ不良會社ガ自然ニ淘汰サルベキモノ

デアルト云フ見地ニ御立チニナッテ御考ニナルナラバ、今日假ニ譲リマシテ、肥料ヲ

七十圓ト價格ヲ認めマシテモ非常ナル利益

ガアルト思フノデアリマス、ソコデ公益上重要産業統制法若クハ重要肥料統制法ニ

於テ、業態ノ安定ヲ圖ラレル意味ニ於キマシテハ、中間ノ會社ニ於ケル利益ト云フモ

ノハ何分ナラバ適當ナリト御考ニナルカ、私ハ政府ガ斯ウ云フ法ヲ以テ暴落暴騰ヲ阻

止シ、一定ノ保護ヲ與ヘ、サウシテヤリマス公益統制ヲ行ヒマス仕事ニ於テ、儲ケト

云フモノハ今日ノ低金利ノ時代ニ於テ四分モアレバ十分ダト思フ、四分ノ利益デ、サ

ウシテ一定ノ惡イ會社ヲ廢棄サレマスレバ、私ハ五十圓ト云フ相場場デ以テ——肥料

ハ經濟學上ノ技術的類推デナクシテ、數字上ノ類推カラ推シマシテ、五十圓ト云フ所

デ出シ得ルト思フノデアリマスガ、其邊一體重要産業統制法ニ於テ幾ラ位儲ケルコト

ニ付テハ默ッテ居ルノデアアルカ、儲ケニ付テハ幾ラ位ノ程度マデニ之ヲ下ゲサセルコト

ガ消費者、生産者兩方ノ立場ニ於テ、産業モ阻碍シナイシ、ソレカラ公益モ害サナイ

ト御考ニナルカ、其點一ツ御伺シタイ、サウ云フ點ニ付テノ心組如何ニ依ッテヤハリ

本法ノ運用ハ違ヒマスカラ、其點ヲ御伺シタイ

○小川國務大臣 今前段ノ御話ニ何カ硫酸

七十圓カ七十一圓位ガ宜イデヤナイカト云フ御話ガ出マシタガ、ソレハ一昨日カ生産費ヲ御示シ致シマシタ、アレハ會社ノ申出ヲ其儘採ッタノデアリマスケレドモ、ソレヲ一覽載キマスレバ、生産費ガ既ニ金利ヲ含マナイモノデアッデモ六十圓、七十圓シテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ七十圓デアルトカ、五十圓デアルトカ云フヤウナ確定ナ數字ヲ以テソレガ宜イトカ、惡イトカ云フヤウナコトヲ以テ釘付ニ御話スル譯ニハ行カナイノデス、ダカラソレハ非常ニ誤解ヲ招キマスカラ、サウ云フコトニ付テハ私ガ前ニ申シマシタ生産費モ勘定ノ中ニ入レルコトハアルケレドモ、生産費ダケデハ決マルモノデヤナイ、色々ナ消費者ノ方面デ經濟ノ事情ナリ、物價ノ大體ノ居所、色々ナコトヲ見デ決メルノダト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、何遍申上ゲデモ同ジコトナノデス、其事ヲ一ツ御諒承願ヒタイ、尙ホ利益率トカ云フヤウナコトバカリヲ御話ニナリマサガ、重要産業統制法ニ於キマシテモ、利益率ヲ決メルト云フ法律デハナクシテ、アノ委員會ニ於キマシテモ、アナタノ御同志ノ方カラ御質問ガアリマシテ、能クソレハ答ヘテ居ル譯デス、不當ニ値段ガ高クナッタリ、或ハ下ル

ベキモノヲ不當ニ阻止スルト云フヤウナ場合ニ於テ消費者ノ利益ヲ擁護スルト云フ立前デ、ソコデ統制ヲ加ヘルコトニナル、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアアル、決シテ標準價格ヲ決メヨウトカ、標準ノ利益率ヲ決メヨウト云フヤウナ法律ノ立前デハナイノデス

ベキモノヲ不當ニ阻止スルト云フヤウナ場合ニ於テ消費者ノ利益ヲ擁護スルト云フ立前デ、ソコデ統制ヲ加ヘルコトニナル、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアアル、決シテ標準價格ヲ決メヨウトカ、標準ノ利益率ヲ決メヨウト云フヤウナ法律ノ立前デハナイノデス

ベキモノヲ不當ニ阻止スルト云フヤウナ場合ニ於テ消費者ノ利益ヲ擁護スルト云フ立前デ、ソコデ統制ヲ加ヘルコトニナル、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアアル、決シテ標準價格ヲ決メヨウトカ、標準ノ利益率ヲ決メヨウト云フヤウナ法律ノ立前デハナイノデス

○三宅委員

私ハ益、オカシイト思フ、兎モ

角、重要産業統制法ノ精神ニ致シマシテモ、或ハ肥料統制法ノ精神ニ致シマシテモ、其統制ヲ加ヘマスカル場合、所謂非常ニ損スルト云フコトノナイヤウニト云フ場合モアリマスケレドモ、公益上不當ナル配當ヲサセナイト云フコトガ少クトモ今日以後ノ統制法ノ中ニ入ッテ居ラナケレバ、ソシナモノナラ

バ國家ガ資本家ノ「カルテル」ヲ擁護スルダケノ法律デアッテ何シモナラナイト思フ、サウ云フ點ニ付テヤハリ幾ラデ決メルト云フ譯デナイニシテモ、實際方針トシテハ、サウ云フ風ニ行クノガ賛成デアルト云フ程度ノ御言明デモ得ルコトガ出來ナケレバ、私ハ實ニ不可解千萬デアルト思フ

○小川國務大臣

何遍モ申上ゲマシタ通り、公正ナル價格ヲ認定シヨウトスルノハ、公正ト云フノハ生産者ニ偏セズ、消費者ニ

モ偏セナイト云フ意味ナンデス、デアリマスカラ今申上ゲマシタヤウニ、供給ガ十分デナイ時分ニハ、消費者ノ方モ値段ト云フヨリハ硫酸ナラ硫酸ヲ得タイト云フ氣持ガ強イカラ、外國ノ高イ硫酸ヲ買フモ辭セナイト云フ、斯ウ云フ場面デアリマスカラ、サウ云フ時分ニ於ケル公正ナル價格ト云フコトト、ソレカラ非常ニ澤山ノ硫酸ガ出來過ギタ時分ニ於テ、外國カラノ供給ニ俟タヌデ宜イ、斯ウ云フ時分ノ公正ナル價格ト云フモノハ、是ハ具體的ノ數字カラ云ヘバ違ッテ來マス、ダカラ其時其場合、河野君ガ言ハレマシタガ、生産者モ消費者モ我慢ノ出來ル所デ公正ダ、實ニ卓見ダト思フ、サウ云フ風デ行ケバ農村問題ハ解決出來ル

ハ衷心不満足デス、是ハ委員會全體ヲ通ジテノ空氣ダト思フ、御反省ヲ願ヒタイ、(ノー)「ト呼フ者アリ」君ハ賛成シトルノカ、ソレデハ少クトモ先生ノ知己モ一人ハゴザイマス、(笑聲)私ハヤハリ將來産業ガ統制サレルト云フ際ニ於テ、假令今ノ小川先生ノ御意見ヲ反對ノ見地カラ云フト、生産ガ相當多クナリマシテ、利益ガ少シモナイト云フコトニナッテ來ルト、會社ガ困ルカラシテ、サウ云フ際ニ於テモ重要産業統制法若クハ肥料統制法ニ依レバ三分ナリ四

○三宅委員

私ハ實際小川商相ノ御答辯ニ

ハ衷心不満足デス、是ハ委員會全體ヲ通ジテノ空氣ダト思フ、御反省ヲ願ヒタイ、(ノー)「ト呼フ者アリ」君ハ賛成シトルノカ、ソレデハ少クトモ先生ノ知己モ一人ハゴザイマス、(笑聲)私ハヤハリ將來産業ガ統制サレルト云フ際ニ於テ、假令今ノ小川先生ノ御意見ヲ反對ノ見地カラ云フト、生産ガ相當多クナリマシテ、利益ガ少シモナイト云フコトニナッテ來ルト、會社ガ困ルカラシテ、サウ云フ際ニ於テモ重要産業統制法若クハ肥料統制法ニ依レバ三分ナリ四

分ナリノ利益ト云フモノハ是ハ平均サシテ認メサセル、其代リ供給ガ足ラヌカラト云ッテ二十割三十割モ儲ケサセル理窟ハナイカラ、公益上下ノ程度デ幅ヲ——供給ガ多クナッテモ三分ノ儲ケハサセル、然ルニ供給ガ少イカラト云ッテ斯ウ云フ重要産業ガ五割モ七割モ儲ケテモ宜イト云フ理窟ハナイ、其邊ノ幅ト云フモノハ、大體國家ガ統制ヲ加ヘ、公益ノ保護ト稱シテ統制ヲ加ヘル限リニ於テ、最低ノ場合三分ハ儲ケサセル、最高ノ場合八分以上ハ儲ケサセナイ、此邊ノ處ニ抑ヘ付ケルコトガ最モ適當ナリト考ヘルト云フ程度ノ誠意ノアル私ハ御答辯ハ言ヒ得ルト思フ、其程度ノ答辯ハ、事務官ナラバ出來ナイカモ知レナイケレドモ、國務大臣トシテモ出來ナイト云フナラバ、實ニ衷心不満足デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、此點モウ一遍御答ヘ願ヒマス

○小川國務大臣

是ハ多分三宅サンナドノ

計畫經濟デアリマスカ、何デアリマスカ、今日ノ資本經濟組織ヲ打破シテ計畫經濟政策トカ、社會統制經濟デスカ、一種ノ國ガ皆計畫ヲ立テ、ヤル、斯ウ云フヤウナ立前カラアナタハ總テ立論サレテ居ルノダラウト思フ、所ガ今ハサウデハナイ、ヤハリ足ヲ地ニ付ケテ居ル、今日ノ經濟組織ノ上ニ

立ッデウ出來ルカト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマシテ、空中ニ理想ヲ描イタモノデハナイ、段々肥料業ガ發達スルニ從ッテ、ソコデ公正ナル價格ト云フモノハ具體的ノ値段カラ云ヘバ何十圓ト云フ動ガアル、デアルカラ値幅ヲ決メルトカ、生産費ヲ超過シタ利潤ガ三分デアルトカ五分デアルトカ云フ、ソナ型ニ嵌メタヤウニハ言ヘナイノデアリマシテ、前申上ゲマシタヤウニ、生産ガ十分ニ滑カニナッテ來テ溢レルヤウニナッテ來レバ、アナタノ希望シテ居ル以上ニハ私ハ生産費ガ安クナルニ從ッテ肥料ノ値モ安クナッテ來ルト思フノデアリマス、唯生産費ヲ辨ズルコトガ出來ナイヤウニナレバ、肥料會社ハ倒レマスカラ、肥料會社ガ倒レ、バ勞働者モ困ルシ、供給モ出來マセヌカラ、ソコハヤハリ見デヤラナケレバナラスト思フ、三分ノ利益ヲ見テソコヲ標準ニシテソコニ公正價格ガアルト云フヤウニハナルモノデハナイ、ソレハアナタノ「イデオロギー」カラ出タ計畫經濟、一ツノ社會主義的ノ國家ヲ考ヘラレタ御議論デアルト思ヒマス

○三宅委員 委員長、是デ切上ゲマスガ、甚ダ聞捨テナラヌ御議論ヲ承ツタ、私ノ「イデオロギー」ハ「イデオロギー」デゴザイマ

ス、私ハソレガ一番正シイト思ッテ居ル、其中ニソツチノ席ニ坐ッテ私ノ方ガ勝ツ時ガ來ルニ違ヒナイト思フガ(笑聲)今デハ資本主義ノ弊害ヲ是正スルト云フコトハ、現内閣ノ庶政一新ノ立前デハゴザイマセヌカ、資本主義ノ弊害ヲ是正スルト云フ見地ニ立テバ、サウ云フ點ガ抑ヘ所ダ、獨占資本ガ儲ケ過ギルカラ、公平ナル自由競争ガ行ハレテ居ルナラバ、統制ヲ決シテ加ヘル必要ハナイ、獨占資本ニ依ッテ——先生ヲ教育スルノハ可笑シイケレドモ、獨占資本ニ依ッテ資本ノ横暴ガ甚シクナッテ、國家及ビ消費者ニ弊害ヲ及ボスカラ、資本主義ノ弊害ソコニアリトシテ是正サレルノガ、庶政一新ヲ以テ起タレタ此廣田内閣ノ使命デアラウト私ハ思フ、其見地カラ立ッテ其角度カラシカ議論シテ居ルノデハアリマセヌ、モット徹底シタ議論デナク、ドウセ資本主義ノ地盤ノ上ニ立ッテ居ル小川商相ダカラ、アナタノ立ッテ居ル地盤カラ議論シテ居ルノデ、其議論ニ付テ願ミテ他ヲ言ハレタコトハ甚ダ不滿足デアアル、此案ニハ絶対反對デアルト云フコトヲ申上ゲテ、私ハ終リマス

○小川國務大臣 重要産業統制法ニ於テモ「トラス」ヲ取締ルト云フ規定ヲ設ケテ居リマス、アナタノ獨占者デスカ、或ハ獨占

價格ヲ決定スル者、ソレガ横暴シテハ相成ラス、ソレヲ取締ルト云フコトニナッテ居ルノデス、アナタノ仰シヤルコトハ全然違ッテ居ル、決シテ獨占價格ヲ決定スルヤウナ者ヲ勝手ニサセルト云フ譯デハ(此時三宅委員「肥料デモサウデス」ト呼フ)

(發言スル者多シ)

○西村委員長 靜ニ願ヒマス

○小川國務大臣 肥料モココニ肥料業製造組合ヲ拵ヘサシテ、ソレガ生産ノ總量ヲ決メ、割當テヲ決メ、價格ヲ決メル、其決メ方ガ惡ケレバ直シ、肥料業ノ獨占、詰リ「トラス」ト云フモノガ出來レバ、(三宅委員「出來テ居ルデハアリマセヌカ」ト呼フ)ソレガ横暴ナ事ヲヤッテ高イ販賣價格ヲ決メレバ、ソレヲ直サシメル、ソレダカラ此法律ガ行ハレレバ、ソコニ生産者ニモ消費者ニモ無理ノナイヤウナ價格ヲ決定スルト云フデアリマスカラ、ソレガアナタノ御心配ニナッテ居ル獨占者ノ横暴ヲヤハリ抑ヘルコトニナル、此法律モサウナンデアアル、此法律ヲ横暴ヲ助ケルモノダト御考ヘニナルナラバ、法ノ趣旨ハサウデナイ、斯ウ御答ヘ申スノデアリマス(三宅委員「横暴ヲ阻止スルコトハ出來マセヌヨ」ト呼フ)イヤ出來マス

○河野委員 大體質問モ一應ハ済ンダヤウデアリマスカラ、此程度デ一先ヅ休憩セラレマシテ、各案ニ對スル意見ヲ纏メル必要ガアリマスカラ、暫ク休憩セラレンコトヲ望ミマス、尙ホ意見ヲ決定シタ上デ、多少ノ質問ハアルカモ知レマセヌカラ、之ヲ留保スルト云フ意味合ニ於テ、然ルベク御取計ヒヲ願ヒタイト思ヒマス

○西村委員長 今河野君カラ、大體ノ質問ハ此程度デ打切ッテ暫ク休憩シタイ、但シ二三ノ質問位ノコトハ其後デモ之ヲ許ス、斯ウ云フ意味合デ暫ク休憩シタイト云フ動議デアリマス

○野中委員 私ハマダ當局ニ對スル質問ハ保留シテアツタ譯デスカラ、是ハ御聽キニナルノガ厭ヤナラバ止メテモ差支ナイデスガ、打切ルト云フコトハ困ル……

○平野委員 マダ殘ッテ居ルノデスカラ質問ヲ打切ルト云フコトニシナイデ、休憩シテ協議スルト云フコトニ願ヒタイ

○西村委員長 前ニ申上ゲタ通りニ、河野君ノ動議モ絕對ニ打切ルト云フ譯デヤアリマセヌ、大體ニ於テ此程度デ打切ッタモノトシテ多少ノ質問ハ保留スル、斯ウ云フ意味デノ動議デゴザイマスカラ……ソレデハ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○西村委員長 ソレデハ暫ク休憩ヲ致シマ

ス

午前十一時十三分休憩

休憩ノ儘散會

昭和十一年五月十八日印刷

昭和十一年五月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社